

Gold Finger School クラウド

ゴールド フィンガー スクール クラウド

指導の手引



株式
会社 日本ビーコム

2023年11月

目次

はじめに.....	1
目の健康への配慮.....	3
ローマ字表を考える.....	5
ローマ字表と練習の進め方.....	6
日本語入力の練習.....	8
日本語入力と自動採点機能.....	9
正しい指の型（手本）で練習.....	10
練習の説明（ガイド）.....	11
Gold Finger School クラウドの構成.....	12
Gold Finger School クラウド ログイン方法.....	13
マウストレーニング.....	14
第1ステップ：タイピング基礎.....	15
「タイピング基礎」練習のめやす.....	16
練習で守ること.....	17
①ー1 はじめに.....	19
①ー2 指の動かし方 ホームポジション.....	20
①ー3 指の動かし方 動かす17のキー.....	21
② ローマ字50音順.....	23
→練習の進め方.....	25
③ 変換練習.....	27
④ 文章基礎練習.....	28
⑤ 半角入力練習.....	29
第2ステップ：文章練習.....	32
校内テスト.....	36
達成度.....	38

はじめに

社会のデジタル化と教育の情報化が進み、鉛筆で書いて行う学習にキーボードで入力して行う学習が加わる時代を迎えています。児童生徒は、ローマ字入力での日本語入力に加えて英文やプログラムを入力できる基礎を身につける必要があります。

キーボードを効率よく操作できれば、能力向上に役立ちますが、悪い癖をつけると直すのに大変苦労します。キーボードを使う時は、始めに正しい操作方法を学ぶ必要があります。

「Gold Finger School クラウド」は、キーボードの正しい操作を身につけるため次の3つを目標にしています。

- ① 目や肩に良い「正しい入力方法」
- ② 「日本語を効率よく入力する力」
- ③ 「英文やプログラムを効率よく入力する力」

「文字の正しい入力方法」を身につけさせるための工夫

1) キーボードの正しい使い方を定める

- ・目の健康に配慮した姿勢、正しい構え方を定める
- ・正しい手本となる指の型を定める
- ・正しい指の動かし方を定める

2) 日本語と英文の正しい入力方法が身につく工夫

- ・日本語をもれなく入力できるローマ字表
- ・ローマ字表の効率の良い練習方法を考える
- ・日本語入力（IME）を使った練習に取り組む
- ・漢字かな交じりの文、英文、プログラムで力をつける

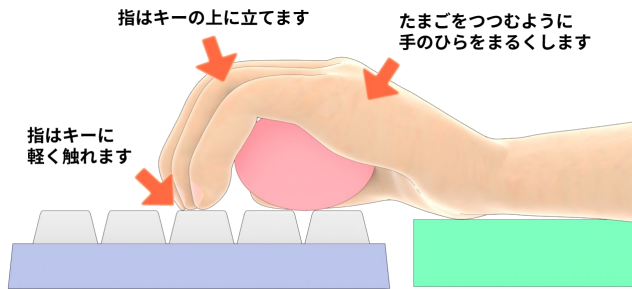
3) 個別最適化された学習への対応

一人ひとりが自分で頑張って身につけることへの配慮

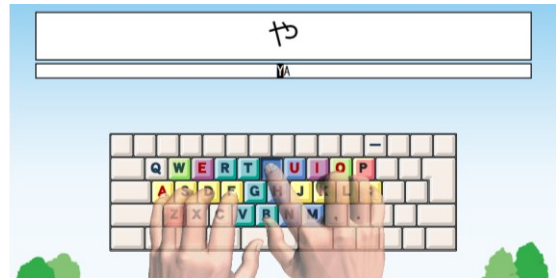
- ・進度が異なる学習者が自学自習で上達できる
- ・練習内容を先生に代わって分かりやすく説明
- ・正しい指の型（手本）を先生に代わって表示
- ・入力された文章を先生に代わって自動採点
- ・一人ひとりの学習状況を詳細に知ることができる記録
- ・学習データを蓄積し、練習機能の向上に役立てる配慮

練習方法の特徴

- キーボードの正しい使い方を定める



- 正しい指の型を定め、先生の代わりに手本を示します。



- 日本語入力の基礎をしっかりと身につける

問題文	あいうえお□あおいえ□あえいうえおあお□ あう□あお□うえ□いう□おい□おう
-----	---

アルファベットA I U E Oの練習をしたら日本語入力（IME）を使って「あいうえお」と入力する練習をします。併せて、確定し、スペースを入力する練習をします。

問題文	ここで履物を脱ぐ□にわに畑があります□ ここでは着物をぬぐ□庭には竹があります□ ここで□はきものを脱ぐ□にわには竹があります□
-----	--

読みが同じでも、区切り方で入力出来る文章が変わります。文の区切りを考えて変換する練習をします。

問題文	みず□そら□みぎ□おと□おとこ□むら□くるま□あお□みみ□やま□め□いち□ おう□いぬ□あか□つき□ひたひた□はやし□くに□いわ□うた□ゆみ□いちうと□て□ ま□犬□赤□月□左□林□国□岩□歌□弓□妹□ めいじん□じぶん□さんすう□えきちよう□まいにち□り□か□おんがく□きい□ 名人□自分□算数□駅長□毎日□理科□音楽□黄色□
-----	--

日本語入力（IME）を使って漢字に変換し、確定し、スペースを入力し、次の漢字を入力する練習をします。

問題文	あお□そら□あたら□えんぴつ□まる□つくえ□ 青い、空。□新しい、鉛筆。□丸い、机。□ あたたかいお茶を、飲む。□地球は、丸い。□ からだ□あたた□ようふく□き□ 身体を、温める。□洋服を、着る。
-----	--

漢字仮名交じりの文章に必要な「、」「。」の入力の練習をします。

- 文章を数多く入力し文字入力能力を高めます

「ゆっくり、確実に」、正確な入力を心がければ、自然に速く入力できるようになります。正確な入力をお確かめるために、入力が終わったら自動採点し結果を表示します。

問題文	よい詩や文は、心の宝 ^も 物 ^も です。 なぐさめ、はげましてくれる、こころのふるさと ^と です。 よい詩や文は、ことばの宝 ^も 物 ^も です。 心にきざんだ、リズムが、自分の表現をうみます。
入力欄	よい詩や文 ^や 、心の宝 ^も 物 ^も です。 なぐさめ、はげましてくれる、こころのふるさと ^と 。 よい詩や文は、ことばの宝 ^も 物 ^も です。 心にきざんだ、リズムが、自分の表現をうみます
問題文字数: 83 入力文字数: 80 正解: 76 誤字: 3 余字: 1 脱字: 4 削除回数: 8回 入力時間: 6分1秒 入力速度: 12字/分 正解率: 87.0 ポイント: 86点	

文章自動採点機能

目の健康への配慮

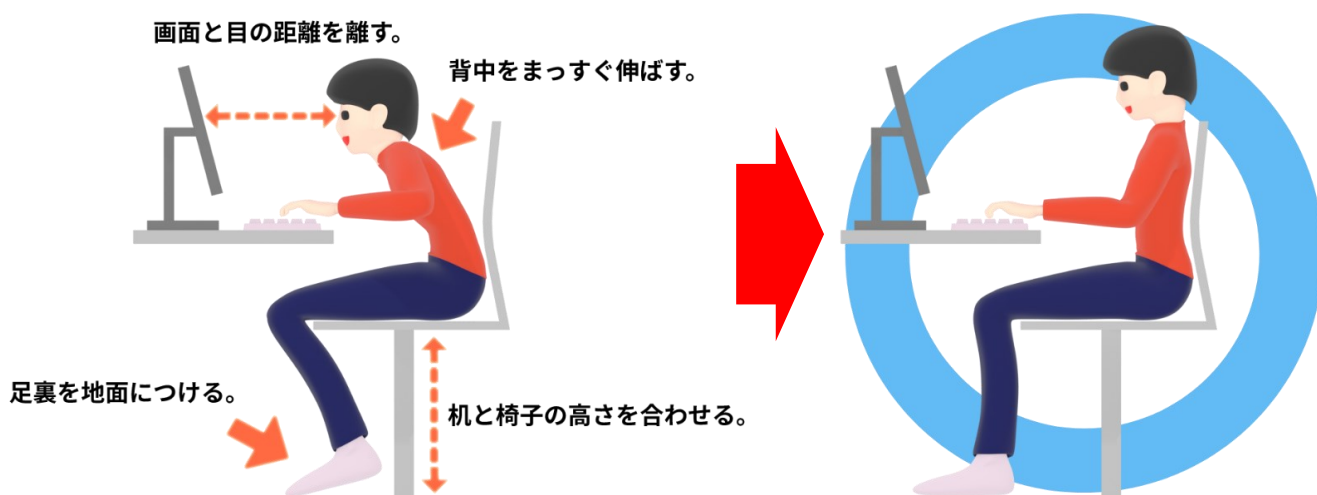
「ICT の活用に当たっての児童生徒の目の健康などに関する配慮事項」

令和 3 年 3 月 12 日 文部科学省初等中等教育局長

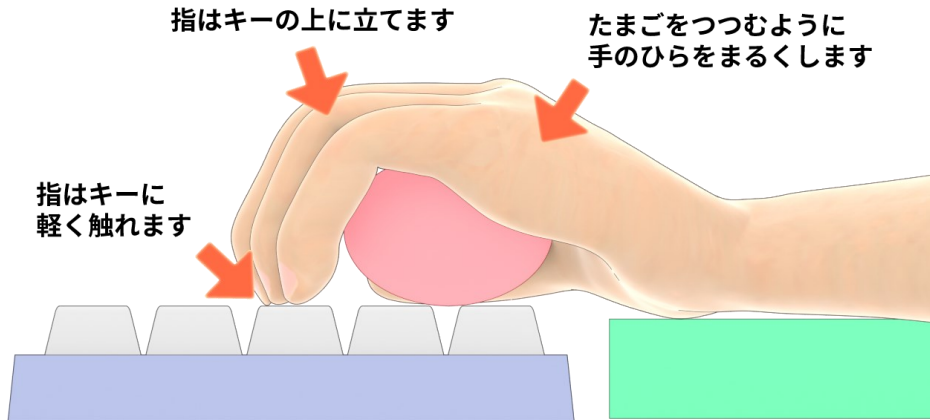
学校における 1 人 1 台端末の本格的な運用が始まり、（中略）学校や家庭における ICT の使用機会が広がることを踏まえ、「ICT の活用に当たっての児童生徒の目の健康などに関する配慮事項」を参照しつつ、視力や姿勢、睡眠への影響など、児童生徒の健康に配慮すること。

目の健康へ配慮した操作で気をつけることは以下の **5 点** です。

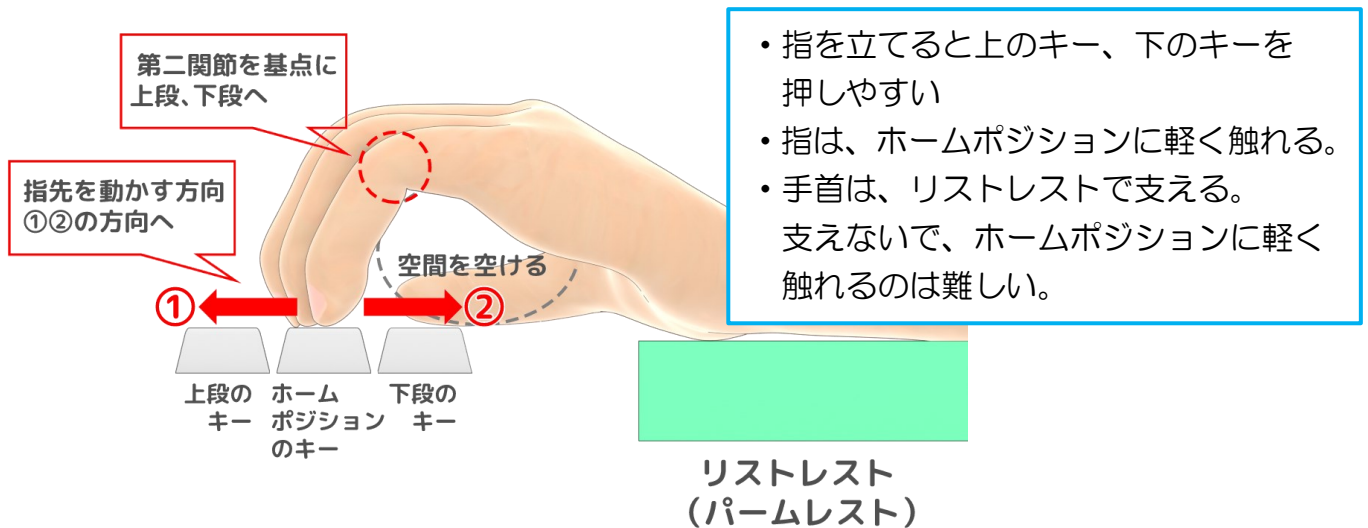
- ◎ 良い姿勢で机と椅子の高さを正しく合わせる
- ◎ 目と画面との距離を 30cm 以上離す
- ◎ 背中を真っ直ぐ伸ばす
- ◎ 足裏を地面につける
- ◎ 30 分に 1 回は、20 秒以上、画面から目を離して、遠くを見るなどして目を休める



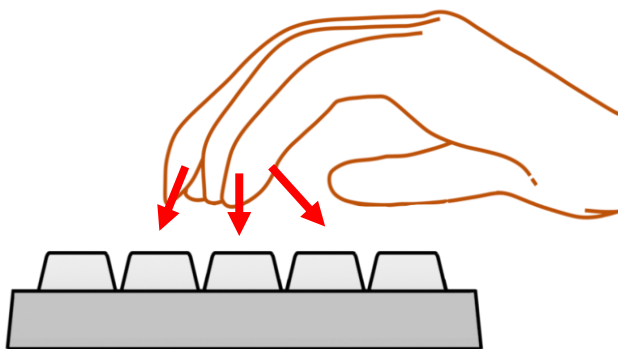
正しい指の構え方



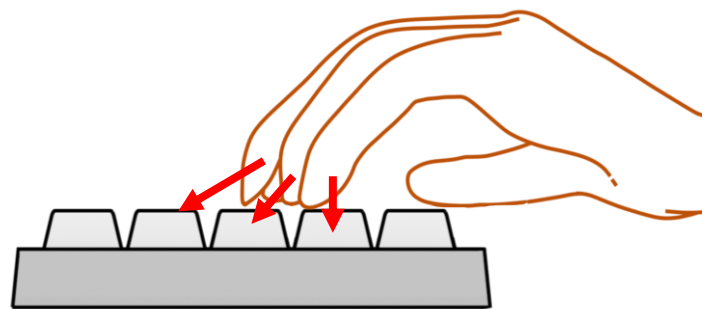
指の構え方については、「猫の手のように」「卵をつつむように」と表現されますが、もう少し具体的に分解すれば、次のようになります。



注意例



指が浮いているとキーを押す方向が不安定になり、練習効果が上がらない。



位置がホームポジションからずれていると、練習効果が上がらない。

ローマ字表を考える

日本語（和語、漢語、外来語）をもれなく入力できるローマ字表を考えます。

右の表は小学校の教科書で習う
「ローマ字のつづり方」の表です。

この表では表せない言葉があります。

表せない言葉の例

テープ、ニュース、アーチ、コンピュータ、ウェディング、デュエットなど

	A	I	U	E	O			
	a あ	i い	u う	e え	o お			
K	ka か	ki き	ku く	ke け	ko こ	kya きゃ	kyu きゅ	kyo きょ
S	sa さ	si し	su す	se せ	so そ	sya しゃ	syu しゅ	syo しよ
T	ta た	ti ち	tu つ	te て	to と	tya ちゃ	tyu ちゅ	tyo ちよ
N	na な	ni に	nu ぬ	ne ね	no の	nya にゃ	nyu にゅ	nyo にょ
H	ha は	hi ひ	hu ふ	he へ	ho ほ	hya ひゃ	hyu ひゅ	hyo ひょ
M	ma ま	mi み	mu む	me め	mo も	mya みゃ	myu みゅ	myo みょ
Y	ya や	(i) (い)	yu ゆ	(e) (え)	yo よ			
R	ra ら	ri り	ru る	re れ	ro ろ	rya りゃ	ryu りゅ	ryo りょ
W	wa わ	(i) (い)	(u) (う)	(e) (え)	(o) (お)			
	n ん							
G	ga が	gi ぎ	gu ぐ	ge げ	go ご	gya ぎゃ	gyu ぎゅ	gyo ぎょ
Z	za ざ	zi じ	zu ず	ze ぜ	zo ぞ	zya じゃ	zyu じゅ	zyo じょ
D	da だ	(zi) ち	(zu) つ	de て	do ど	(zya) ちゃ	(zyu) ちゅ	(zyo) ちよ
B	ba ば	bi び	bu ぶ	be べ	bo ぼ	bya びゃ	byu びゅ	byo びょ
P	pa ぱ	pi ぴ	pu ぷ	pe ぺ	po ぽ	pya ぴゃ	pyu ぴゅ	pyo ぴょ

外来語の表記の下の2つの表を表現できれば、日本語をもれなく表現し入力できます。

			シェ	
			チェ	
ツア		ツエ		ツォ
	ティ			
ファ	フィ	フェ		フォ
		ジェ		
	ディ			
		デュ		

			イエ	
	ウィ		ウエ	ウオ
クア	クィ		クエ	クォ
	ツイ			
		トゥ		
グア				
		ドゥ		
ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ
		テュ		
		フュ		
		ヴュ		

そのためには、アルファベット「V」と「L」と記号「ー」を加える必要があります。

20:V	ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ
21:L	あ	い	う	え	お
22:ー	ー				

Lは、ウェディングの、小さな「あいうえお」に L を使います。
Xも同じ機能ですが、ホームポジションにある L を使います。
伸ばす音に「ー」ハイフンを使います。

ローマ字表と練習の進め方

日本語（和語、漢語、外来語）をもれなく入力できるローマ字表です。
この表を身につければ、日本語でのどのような表現も入力することができます。

つまる音（つか、つき、つく、・・・） さっか：作家、につき：日記・・・
つまってねじれる音（つきゃ、つきゅ、つきょ、・・・） しっきゃく：失脚、いっきゅ
う：一休などを入力するための「つまる音」、「つまってねじれる音」の行を追加しました。

①		あ	い	う	え	お	や	ゆ	よ	
		1 : A	2 : I	3 : U	4 : E	5 : O	6 : Y			
							YA	YU	YO	
②	7 : K	か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO	きゃ KYA	きゅ KYU	きょ KYO	ん NN
	8 : S	さ SA	し SI	す SU	せ SE	そ SO	しゃ SYA	しゅ SYU	しょ SYO	
	9 : T	た TA	ち TI	つ TU	て TE	と TO	ちゃ TYA	ちゅ TYU	ちよ TYO	
	10 : N	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO	にゃ NYA	にゅ NYU	にょ NYO	
③	11 : H	は HA	ひ HI	ふ HU	へ HE	ほ HO	ひゃ HYA	ひゅ HYU	ひょ HYO	
	12 : M	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO	みゃ MYA	みゅ MYU	みょ MYO	
	13 : R	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO	りゃ RYA	りゅ RYU	りょ RYO	
	14 : W	わ WA				を WO				
④	15 : G	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO	ぎゃ GYA	ぎゅ GYU	ぎょ GYO	
	16 : Z	ざ ZA	じ ZI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO	じゃ ZYA	じゅ ZYU	じょ ZYO	
	17 : D	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO	ぢゃ DYA	ぢゅ DYU	ぢょ DYO	
	18 : B	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO	びゃ BYA	びゅ BYU	びょ BYO	
⑤	19 : P	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO	ぴゃ PYA	ぴゅ PYU	ぴょ PYO	
⑥	20 : V	ヴぁ VA	ヴぃ VI	ヴぅ VU	ヴぇ VE	ヴぉ VO				
⑦	21 : L	ぁ LA	ぃ LI	ぅ LU	ぇ LE	ぉ LO	ゃ LYA	ゅ LYU	ょ LYO	
⑧	子音を重ねる	つまる音								
⑨	子音を重ねる	つまってねじれる音								
⑩	22 : ー	のびる音								

©2014 NIPPON BCOM

ローマ字表に必要なキーの数は、アルファベット21と記号1つの22です。
この表を10のステップに分けて練習します。
10ステップを①から⑩で表に記入しました。

練習が単調にならないように10のステップにわけて練習します。

最初に「あいうえお」と「やゆよ」をまとめて練習します。

「かさたな」と、か行、さ行、た行、な行 をまとめて練習します。

「はまらわ」と、は行、ま行、ら行、わ行 をまとめて練習します。

「がざだば」と、が行、ざ行、だ行、ば行 をまとめて練習します。

「がざだば」行まで練習を進めてくると、練習に慣れて練習が進むのが面白く、次へ次へと練習が進むようになります。



じ おんじゅん

ローマ字50音 順

⇒ の順に練習します

	きそ 基礎		じっせん 実践		せいせき 成績
①	あ・や行	⇒	①	⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
②	かさたな	⇒	①	⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
③	はまらわ	⇒	①	⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
④	がざだば	⇒	①	⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
⑤	ばびふべ	⇒	①		成績
⑥	ヴ行	⇒	①		成績
⑦	「あ」行	⇒	①		成績
⑧	つまる音	⇒	①	⇒ ②	成績
⑨	ねじれる音	⇒	①	⇒ ②	成績
⑩	のびる音	⇒	①		成績

練習メニューで「かさたな」と表現しているのは、か行、さ行、た行、な行をまとめて、「かさたな」としています。「はまらわ」「がざだば」も同様です。

日本語入力の練習

国語で「書くこと」の目標は、3年生、4年生では、「調べたことが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力」。5年生、6年生では、「目的や意図に応じ、考えたことを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力」です。

「書くこと」の機能をキーボード入力が果たすようになってきていますが、そのためには、例1のような漢字交じりの文章を「入力」する力が必要です。

漢字交じりの文章を「入力」する力を育てるには、早い段階から日本語入力（IME）を使って文章を入力する練習が、効率の良い文字入力の練習方法です。この点は、本指導の手引きでの指導法の特徴で、文字入力の指導方法として提案したいことです。

例1）日本語入力（IME）を使った入力の練習

問題文を見て、入力欄に入力します。

赤の下線は、問題文に入力中の行の目安（入力中、あるいは次の行）を示しています。本システムでは、このようにして、文字入力の練習を行います。

問題文	ゆた 豊かな自然は、たくさんの恵みをわたしたちにあたえてくれています。しかし、 にんげん 人間による自然破壊や地球温暖化の進行によって、多くの生きものの数が減って、 しぜん 自然のしくみがくずれてきています。
入力欄	豊かな自然は、たくさんの

例2）アルファベットで文字入力の練習

TOKOYASANNNIと入力する：例（イ）のできる文字入力の練習は、アルファベットの綴りです。文の区切りを考えた変換や確定など日本語の文字入力の練習はできません。アルファベットの練習が進んだら、日本語入力（IME）を使った日本語入力の練習に進むのが、文字入力の効率の良い練習方法です。

床屋さんに出かける

TOKOYASANNNIDEKAKERU

日本語入力と自動採点機能

「速く、速く」と急ぐより「ゆっくり、確実に」、正確な入力を心がければ、文字入力のスピードは自然に速くなります。「書き方」と同じです。正確な入力ができているか知るためには、入力した文章を採点し結果を表示することが必要です。

そのために、本練習には、自動採点機能を採用しています。

文章自動採点機能

誤字 は 赤 で 問題文と入力欄に入力した文章に表示します。

余字 は 青 で 入力欄に入力した文章に表示されます。

脱字 は 緑 で 問題文に表示されます。

この文章は、6分1秒で入力され、入力速度は、12字/分です。
正解率は、87.0% です。

問題文	入力欄	採点結果
よい詩や文は、心の宝ものです。↓ なぐさめ、はげましてくれる、こころのふるさとです。↓ よい詩や文は、ことばの宝ものです。↓ 心にきざんだ、リズムが、自分の表現をうみます。↓	よい詩や文や、心の宝物です。↓ なぐさめ、はげましてくれる、こころのふるさと。↓ 良い詩や文は、ことばの宝ものです。↓ 心にきざんだ、リズムが、自分の表現をうみます	問題文字数: 83 入力文字数: 80 正解: 76 誤字: 3 余字: 1 脱字: 4 削除回数: 8回 入力時間: 6分1秒 入力速度: 12字/分 正解率: 87.0 ポイント: 86点

正しい指の型(手本)で練習

正しい指使いでの文字入力に関して、文部科学省は下記のように示唆しています。

「教育の情報化に関する手引」案 第4章第2節「各学校段階に期待される情報活用能力」

1. 小学校段階 A 情報活用の実践力

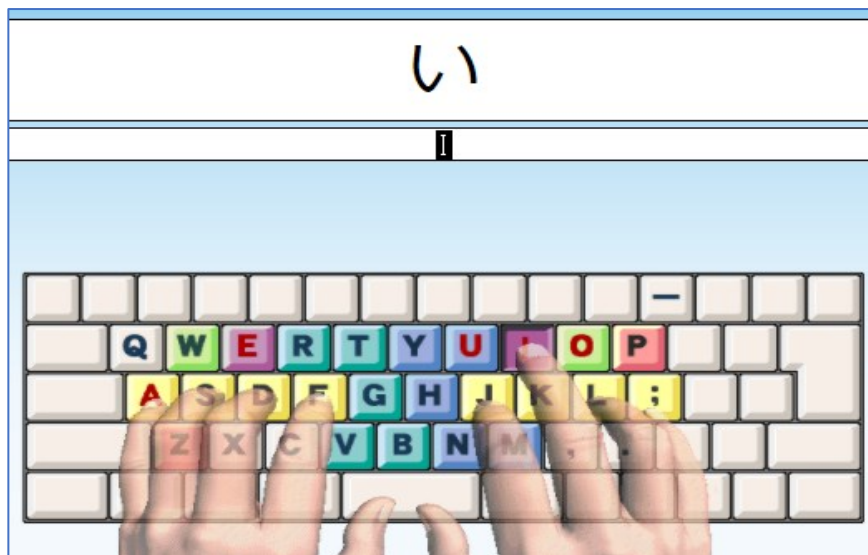
(中略) なお、文字の入力については、国語科でローマ字を指導する学年が第3学年になった理由の一つに、児童生徒の「コンピュータを使う機会が増え」たことが挙げられていることから、ローマ字による正しい指使いでの文字入力(タッチタイプ)を身に付けさせるようにする。

平成 22 年 10 月 文部科学省

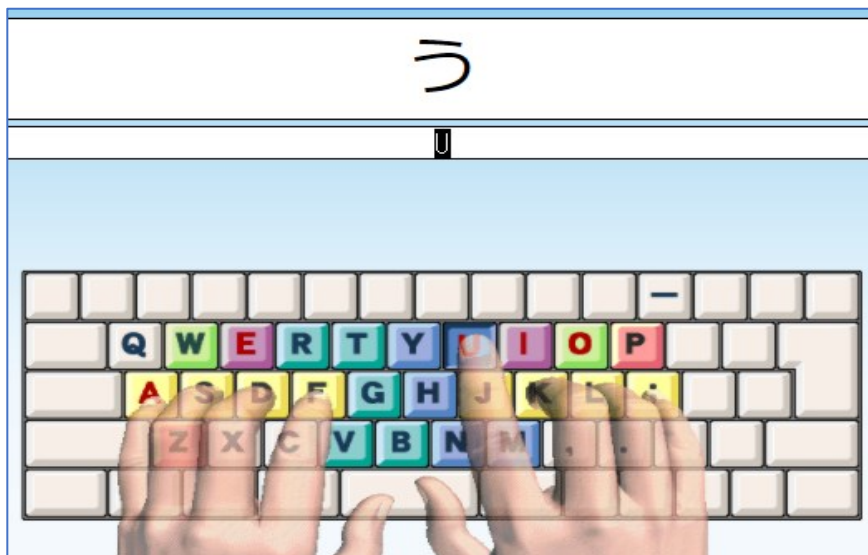
先生に代わって、正しい指の型(手本)を表示します。指の型を手本にして入力してください。手本を表示するので、迷わずキーを押すことができます。

手本は、ゆっくり表示します。手本が表示されてから、型を真似て操作します。

右手の中指で斜め上のキーを押します。
説明がなくても画面を見れば正しい操作ができます。



右手の人差し指で、斜め上のキーを押します。
説明がなくても画面を見れば正しい操作ができます。

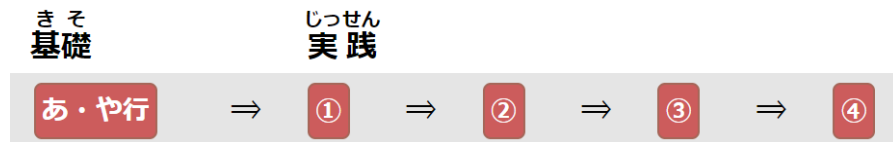


練習の説明(ガイド)

練習に先立って、説明が表示されます。

(注意) 2回目からの練習では表示されません。

説明を見たい時は、「ガイダンスを表示する」ボタンを押して下さい。

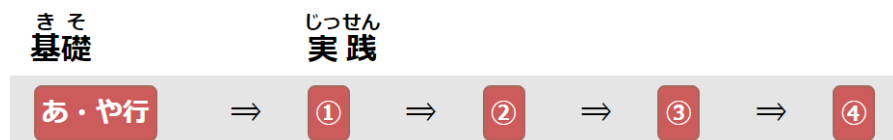


ぎょう にゅうりょく れんしゅう
あ・や行を入力する練習をします。

あ	い	う	え	お	や	ゆ	よ
A	I	U	E	O	Y		
					YA	YU	YO

練習開始 戻る

練習の説明をしています。
確認出来たら
「練習開始」を押して下さい。



問題文
あいうえお あおいえ あえいうえおお
あう あお うえ いう おい おう

入力欄
もんだいぶん にゅうりょく
ここに問題文を入力します

練習開始 戻る

練習の説明を確認出来たら
「練習開始」を押して下さい。

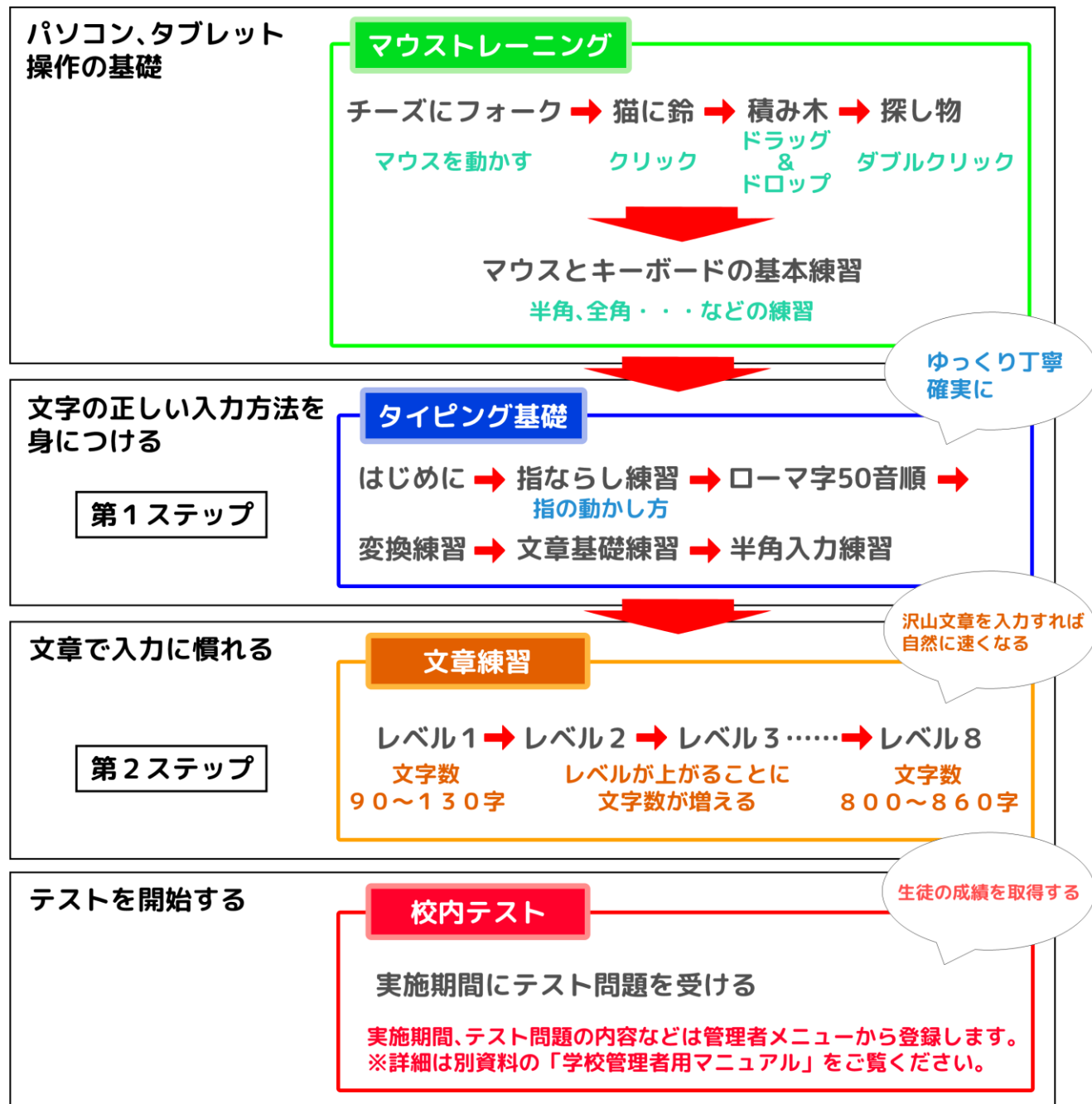
この例では、
動画で表示されるキーの操作を
参考にしてください。

Gold Finger School クラウドの構成

タイピング練習クラウドは、次の4つで構成されています。

- ・「パソコン操作の基礎」
- ・タイピング練習の第1ステップ：「タイピング基礎」
- ・タイピング練習の第2ステップ：「文章練習」
- ・テストを開始する：「校内テスト」

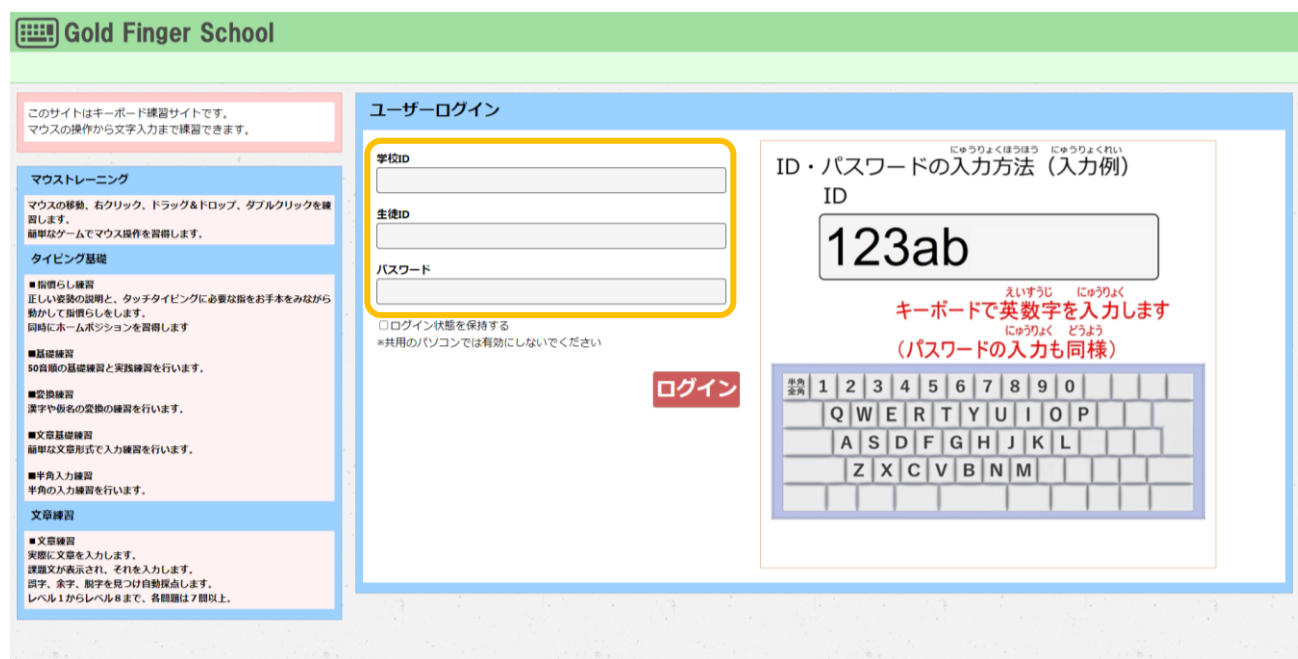
※iPad ではタップ操作を想定しているため、「マウストレーニング」は表示されません。



Gold Finger School クラウド ログイン方法

お知らせの URL から「Gold Finger School クラウド」のログインページにアクセスします。

画面右側にはユーザーログインの操作方法を動画で案内します。
参考にしてログインします。



Gold Finger School

このサイトはキーボード練習サイトです。
マウスの操作から文字入力まで練習できます。

マウストレーニング
マウスの移動、右クリック、ドラッグ&ドロップ、ダブルクリックを練習します。
簡単なゲームでマウス操作を習得します。

タイピング基礎
■指慣らし練習
正しい姿勢の説明と、タッチタイピングに必要な指をお手本をみながら動かして指慣らしをします。
同時にホームポジションを習得します
■基礎練習
50音順の基礎練習と実践練習を行います。
■変換練習
漢字や仮名の変換の練習を行います。
■文章基礎練習
簡単な文章形式で入力練習を行います。
■半角入力練習
半角の入力練習を行います。

文章練習
■文章練習
実際に文章を入力します。
課題文が表示され、それを入力します。
誤字、余字、脱字を見つけ自動採点します。
レベル1からレベル8まで、各課題は7問以上。

ユーザーログイン

学校ID
生徒ID
パスワード

☐ ログイン状態を保持する
*共用のパソコンでは有効にしないでください

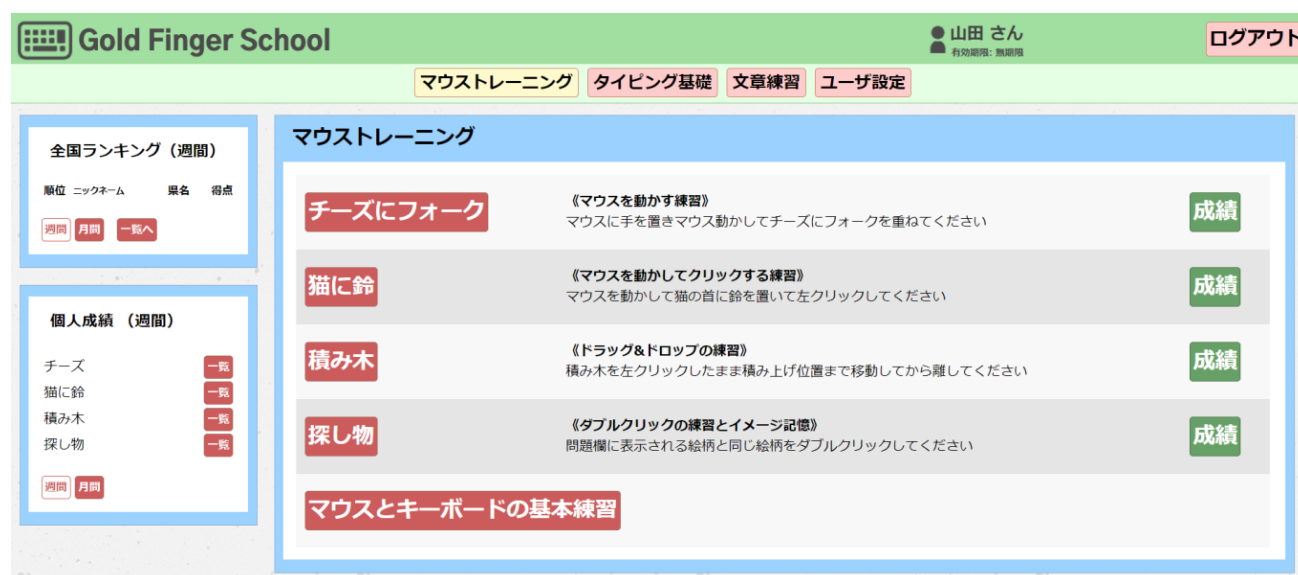
ログイン

ID・パスワードの入力方法（入力例）
ID
123ab
パスワード
123ab
キーボードで英数字を入力します
(パスワードの入力も同様)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
Q W E R T Y U I O P
A S D F G H J K L
Z X C V B N M

ログインが完了すると「マウストレーニング」の画面が表示されます。

※iPad では「マウストレーニング」の項目はないため、「タイピング基礎」の画面が表示されます。



Gold Finger School

山田 さん
有効期限: 無期限

ログアウト

マウストレーニング タイピング基礎 文章練習 ユーザ設定

全国ランキング（週間）
順位 ニックネーム 異名 得点
週間 月間 一週へ

個人成績（週間）
チーズ 一週
猫に鈴 一週
積み木 一週
探し物 一週
週間 月間

マウストレーニング

チーズにフォーク 《マウスを動かす練習》
マウスに手を置きマウス動かしてチーズにフォークを重ねてください **成績**

猫に鈴 《マウスを動かしてクリックする練習》
マウスを動かして猫の首に鈴を置いて左クリックしてください **成績**

積み木 《ドラッグ&ドロップの練習》
積み木を左クリックしたまま積み上げ位置まで移動してから離してください **成績**

探し物 《ダブルクリックの練習とイメージ記憶》
問題欄に表示される絵柄と同じ絵柄をダブルクリックしてください **成績**

マウスとキーボードの基本練習

マウストレーニング

パソコン操作の基礎となるマウス練習です。

「マウストレーニング」ではマウスを動かす、クリック、ドラッグ&ドロップ、ダブルクリック、マウスとキーボードの基本練習ができます。

The screenshot shows the Gold Finger School website interface. At the top, there's a green header with the school logo, user name '山田さん', and a 'ログアウト' button. Below the header is a navigation bar with tabs: 'マウストレーニング' (selected), 'タイピング基礎', '文章練習', and 'ユーザ設定'. The main content area is titled 'マウストレーニング' and contains a list of exercises: 1. チーズにフォーク (Clicking), 2. 猫に鈴 (Clicking), 3. 積み木 (Dragging & Dropping), and 4. 探し物 (Double Clicking). Each exercise has a description and a '成績' button. On the left, there are sidebars for '全国ランキング (週間)' and '個人成績 (週間)'. The '個人成績' sidebar shows a list of exercises with their respective scores.

※iPad ではタップ操作を想定しているため、「マウストレーニング」の項目は表示されません。

マウスとキーボードの基本練習

マウスの基本的な使い方からラジオボタン、チェックボックス、プルダウンの操作方法や文字入力での半角/全角の選び方の練習をします。

画面右に動画で説明・手順が表示されます。

The screenshot shows the Gold Finger School website interface for the '文字 (数字) の入力練習' (Text (Number) Input Practice) section. The header and navigation bar are the same as the previous screenshot. The main content area is titled '文字 (数字) の入力練習' and contains a video player. The video player shows a tutorial for entering text (numbers) into an input field. The tutorial includes a title '文字 (数字) の入力方法' and a description 'この縦棒のマークを「カーソル」といいます' (This vertical bar mark is called a 'cursor'). At the bottom of the video player, there are buttons for '次の練習へ' (Next Practice) and '戻る' (Back).

※iPad では「タイピング基礎」の項目内で「タップとキーボードの基本練習」ができます。

第1ステップ:タイピング基礎

「タイピング基礎」 ①～⑤ の練習の目標

手元を見ずに、ゆっくり、確実に、ローマ字入力ができるようになる

ゆっくり、丁寧に、確実に 練習します。

「完璧に」より、ローマ字の仕組みに慣れようと気軽に取り組んで下さい。

「タイピング基礎」は、5つの練習で構成されています。

- ① はじめに、ガイダンス、指慣らし練習（指の動かし方）
- ② ローマ字 50 音順
- ③ 変換練習
- ④ 文章基礎練習
- ⑤ 半角入力練習

Gold Finger School

ログアウト

マウストレーニング

タイピング基礎

文章練習

ユーザ設定

校内 全国

全国ランキング (週間)

順位 ニックネーム 学校名 得点

週間 月間 一覧へ

①

はじめに

指慣らし練習 (指の動かし方)

ガイダンス 正しい姿勢

ホームポジション 人差指 中指、薬指、小指

校内 全国

個人成績 全国 (週間)

指慣らし練習 一覧

ローマ字50音順 一覧

変換練習 一覧

文章基礎練習 一覧

はんかくにゅうりょくれんしゅう 半角入力練習 一覧

週間 月間

②

ローマ字50音順 ⇒ の順に練習します

基礎	実践	成績
あ・や行	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
かきたな	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
はまらわ	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
がざだば	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
ばびふべほ	⇒ ①	成績
ヴ行	⇒ ①	成績
「あ」行	⇒ ①	成績
つまる音	⇒ ① ⇒ ②	成績
ぬじれる音	⇒ ① ⇒ ②	成績
のびる音	⇒ ①	成績

はんかくにゅうりょくれんしゅう

文章基礎練習 ⇒ の順に練習します

基礎	実践	成績
「。」と「.」	⇒ ① ⇒ ②	成績
よく使う言葉	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③	成績
かなづかい	⇒ ① ⇒ ②	成績
変化する言葉	⇒ ① ⇒ ②	成績
文章練習	⇒ ① ⇒ ②	成績

④

はんかくにゅうりょくれんしゅう

半角入力練習 ⇒ の順に練習します

基礎	実践	成績
abc(小文字)	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
ABC(大文字)	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④	成績
数字	⇒ ①	成績
記号(!"#\$)	⇒ ①	成績
記号(.,:)	⇒ ①	成績
記号(<=>?)	⇒ ①	成績
英文	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③	成績
数式	⇒ ①	成績
プログラム	⇒ ① ⇒ ② ⇒ ③	成績

⑤

へんかんれんしゅう

変換練習 ⇒ の順に練習します

基礎	実践	成績
漢字	⇒ ① ⇒ ②	成績
カタカナ	⇒ ①	成績
数値	⇒ ①	成績
記号	⇒ ①	成績
文の区切り	⇒ ①	成績

③

「タイピング基礎」練習のめやす

タイピング基礎は、① ② ③ ④ ⑤ の練習で、文字入力の基礎を身につけます。

児童生徒や学校の実態に合わせて練習できるように、工夫をしています。

1 つは、生徒の自主的な学習、自習で習得できる工夫。

- ・練習の前に練習内容の説明をします。
- ・先生の代わりに正しい指の型（手本）を表示します。
- ・練習結果を自動で採点し結果を示し記録します。

1 つは、数分から10分以内で練習できる配慮。

- ・朝の10分の自習時間や読書の時間などを利用できる。

1 つは、先生が一人ひとりの学習状況を詳細に知ることができる機能。

このような工夫を活かして、指導の計画を立ててください。

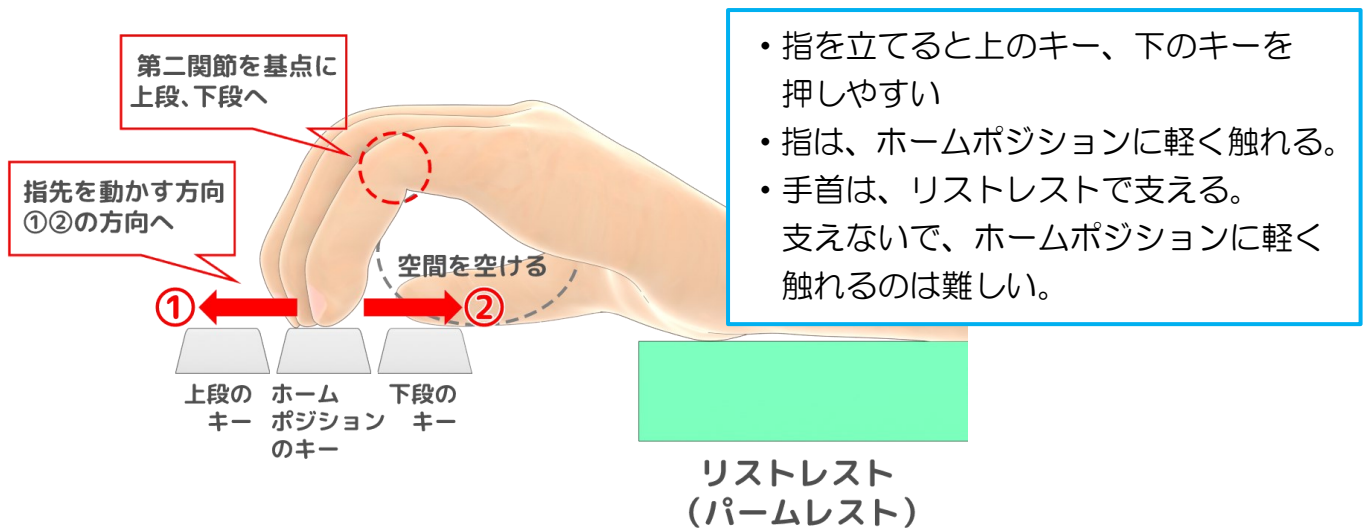
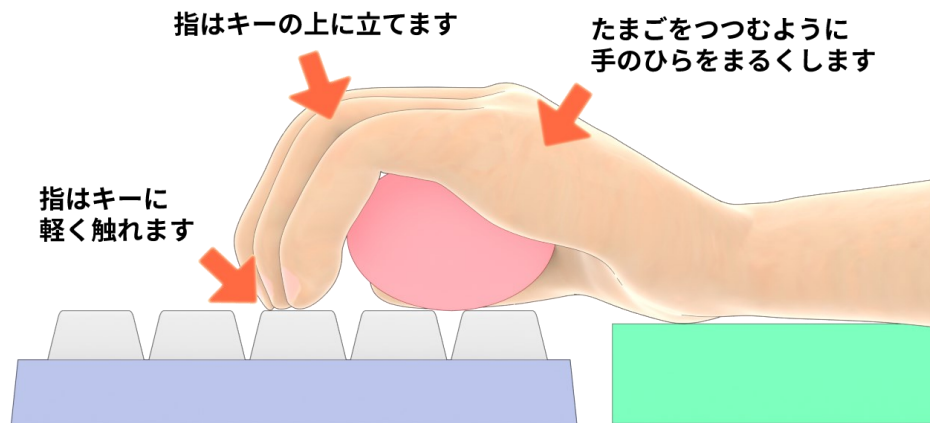
練習に必要な時間のめやすは、次の通りです。

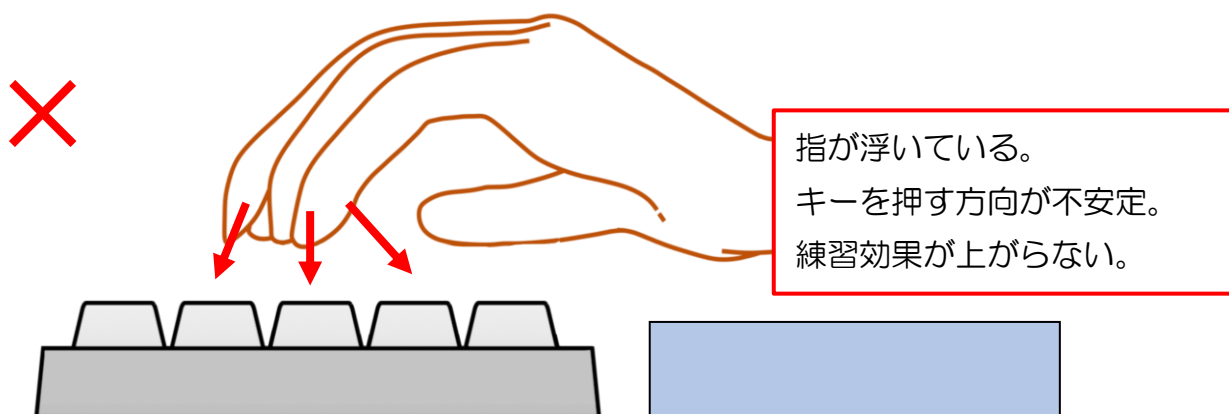
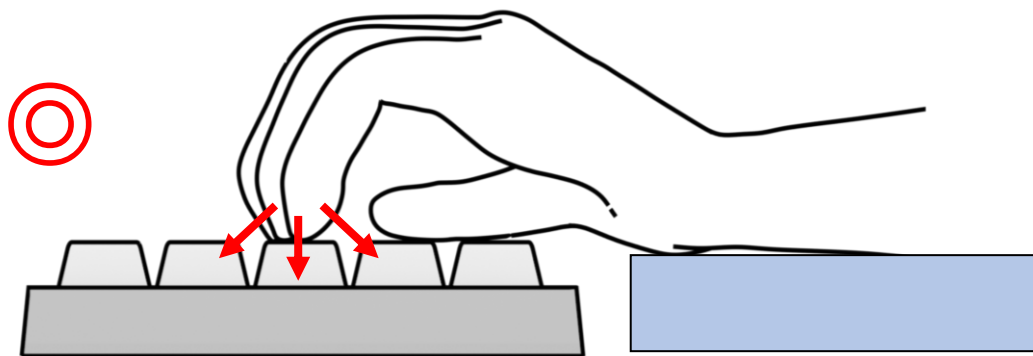
時間の根拠は、それぞれの説明の項に記載します。

①	はじめに、ガイダンス	30分
	指慣らし練習（指の動かし方）	30分
②	ローマ字 50 音順	180分～300分
③	変換練習	60分～100分
④	文章基礎練習	120分～180分
⑤	半角入力練習	180分～300分

練習で守ること

手の置き方、指の構え方で「正しい入力方法」を身につけることができるか否かを左右します。図の形を守ることを説明し、注意深く説明してあげてください。

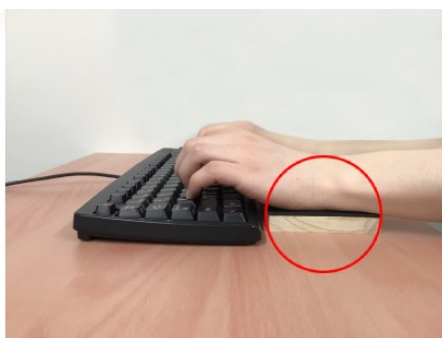




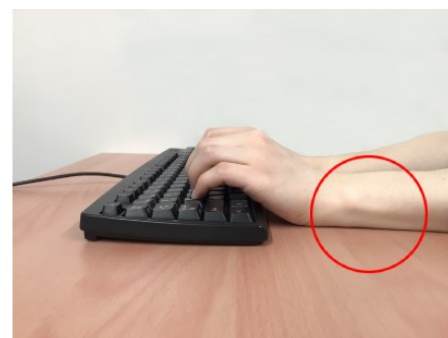
手の支え方



ノートパソコンの場合



パームレストを使用



机で手首を支える

※リストレスト（パームレストとも言う）は、キーボードを操作時の手首を支える役割を果たし、手首、腕への負担を和らげる他、腱鞘炎予防にもつながります。
パームレストを使用の写真では、パームレストとして、木の板を使っています。

①ー1 はじめに

 **はじめに**

 ゆび
指ならし練習 (指の動かし方)
れんしゅう
ゆび うご かた

ガイダンス **正しい姿勢**

ホームポジション **人差指** **中指、薬指、小指**

ガイダンス(動画)

動画で、正しい指の形について説明します。

- オリジナルのローマ字の表
- ローマ字入力に使う22のキー
- 22のキーの正しい指の形と動かし方

動画の内容

ローマ字入力に必要な22のキー



22のキーを次の2つのグループで練習します。

そのまま入力できるキー ホームポジション

ASD KL 5

指を動かし入力する17のキー

<人差し指>	10	(RTGBV UYHNM)
<中指>	2	(E I)
<薬指>	2	(W O)
<小指>	2	(Z P)
<小指>	1	(—)

①ー2 指の動かし方 ホームポジション

型 ホームポジション (A S D K L) の5つのキー

ホームポジションで、A S D K L の5つがタイプできます。
手を構えたままで、指を下に押すだけなので、型は1つです。

 はじめに

 ゆび
指ならし練習 (指の動かし方)

れんしゅう

ゆび うご かた

ガイダンス 正しい姿勢

ホームポジション 人差指 中指、薬指、小指



①ー3 指の動かし方 動かす17のキー

型 人差し指 左手(R T G B V)

右手(U Y H N M)

指をホームポジションに構えて、指を動かします。10のキーを練習します。



人差し指は動きやすい指なので
左手で5つを分担します。

R , T , G , B , V



人差し指は動きやすい指なので
右手で5つを分担します。

U , Y , H , N , M



型 中指 (E I)
 型 薬指 (W O)
 型 小指 (Z P)
 型 小指 (ー)

指をホームポジションに構えて、指を動かします。 7つのキーを練習します。



左手の中指 1つ E



右手の中指 1つ I



左手の薬指 1つ W



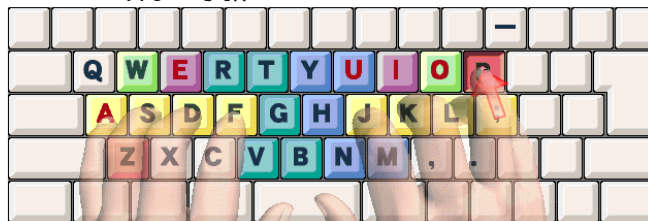
右手の薬指 1つ O



左手の小指 1つ Z



右手の小指 1つ P

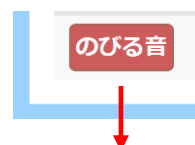


<小指> (ー)

のびる音 (ー) の練習は、指の動かし方では練習しません。

ローマ字入力の最後ステップ⑩で練習します。

P (ぱぴぷぺぽ) の練習で、右手小指の練習で、Pを打つ練習に慣れて後で練習します。

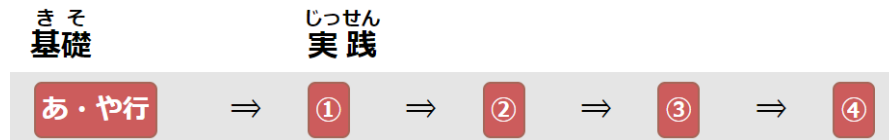


② ローマ字 50 音順

ローマ字表を10ステップに分けてローマ字入力の練習をします。

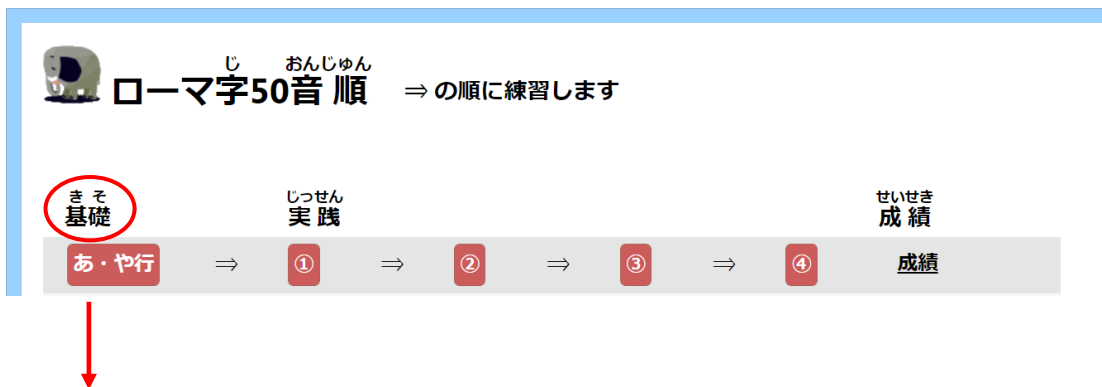
それぞれ ①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩ のグループ分けています。

1つのグループの練習は、基礎と実践の2つの方法で練習します。



基礎と実践の練習について説明します。

まず、基礎の練習です。



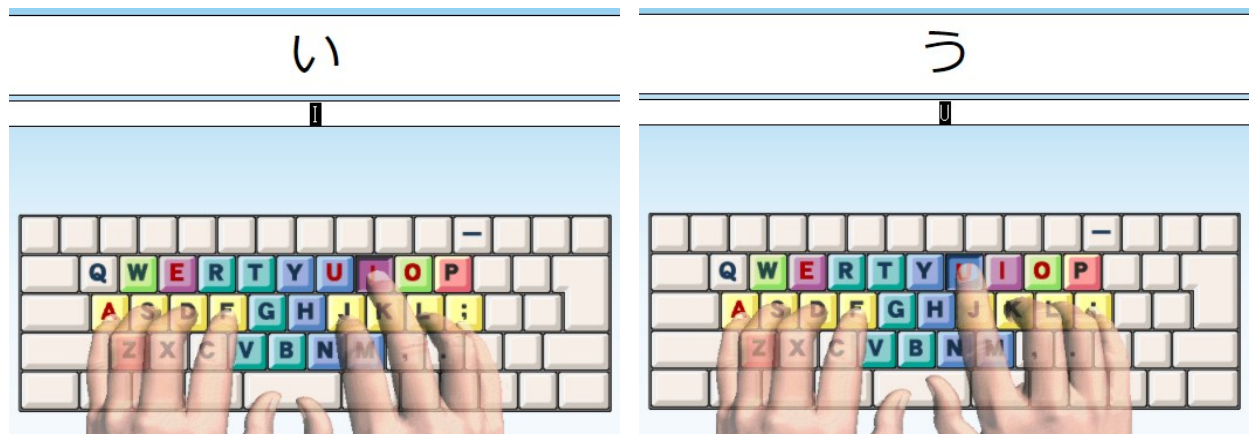
基礎(指の形、手本で練習)

正しいキー操作の手本が表示されます。手本を表示するので迷わず操作できます。

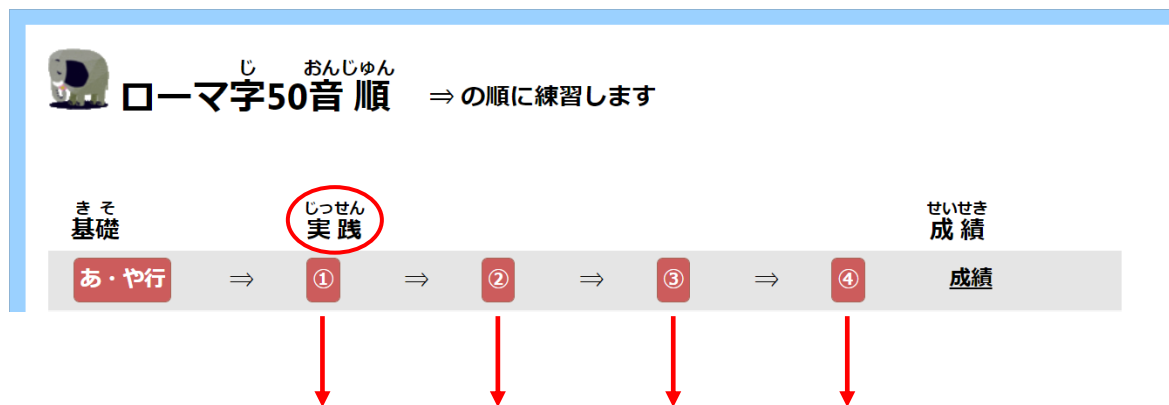
手元やキーボードは見ずに画面だけを見て操作します。

手本が表示されてから、形を真似して指を動かしてキーを操作してください。

ゆっくり表示します。表示された指の型を見て、真似て動かしてキーを押して下さい。



つぎは、実践の練習です。



→実践(日本語入力:IMEで練習)

「A」が「あ」に、「U」が「う」になる体験をします。5分前まで、入力できなかった「あいうえお」が入力できる。この達成感が、練習の意欲につながります。

入力中

問題文
あえ□うお□いえ□あい□おう□あえ↓
いう□あお□えい□あえ□うえ□うお↓
いえ□あい□おう□いう□あお

入力欄
あえ うお いえ あい とう あえ
いう

入力後 採点結果

問題文
あえ□うお□いえ□あい□おう□あえ↓
いう□あお□えい□あえ□うえ□うお↓
いえ□あい□おう□いう□あお

入力欄
あえ うお いえ おい とう あえ↓
いう あお えい あえ うお うお↓
いえ あい とう いう あお

問題文字数: 50
入力文字数: 50
正解: 48 ■
誤字: 2 ■
余字: 0 ■
脱字: 0 ■
削除回数: 0 回
入力時間: 2 分11 秒
入力速度: 21 字/分
正解率: 92.2
ポイント: 92 点

→練習の進め方

きそ
基礎

じっせん
実践

あ・や行

⇒

①

⇒

②

⇒

③

⇒

④

図のように ⇒ の方へ横に練習します。

基礎を手本で2回練習します。

あ・や行



「あ・や行」の実践①を1回 練習します。

①

問題文

あいうえお□あおいえ□あえいうえおあお↓
あう□あお□うえ□いう□おい□おう

②

問題文

あえ□うお□いえ□あい□おう□あえ↓
いう□あお□えい□あえ□うえ□うお↓
いえ□あい□おう□いう□あお

「あ・や行」の実践③を1回 練習します。

③

問題文

やゆよ□やよい□よいゆ□いやよ↓
あや□あゆ□よいよ□ゆい□ゆう□やよい

「あ・や行」の実践④を1回練習します。

④

問題文

やい□おゆ□うよ□あや□やえ□よい□ゆう↓
よえ□おや□えいよ□よゆう□あや□あゆ↓
いやよ□よいよ□ゆい□ゆう□やい□おゆ

「ゆっくり」で良いので、「確実に、丁寧に」練習してください。

気持ちは「完璧に」より、体験する、経験する位に少し肩の力を抜いて練習します。

「あ・や」行の実践④まで練習したら、次の「かさたな」行の練習に進みます。

「かさたな」行に、「あ・や」行の言葉が入っています。少し不安でも次へ進んで下さい。

「はまらわ」行にも、それまでの行の言葉が入っていて復習できるようになっています。

基礎の練習は2回。実践の練習は1回で、次の問題へ進みます。

1つの練習は、1分～5分です。

10ステップの練習時間は、180分から300分の目安です。

次の変換練習へ進むのが少し不安でも、復習と考えて進んで下さい。

どうしても次へ進む自信がないときは、あ・や行の最初からもう一度復習してください。

2度目なのでずっと短い時間で、復習できます。



じおんじゅん

ローマ字50音順

⇒の順に練習します

きそ 基礎		じっせん 実践					せいせき 成績
あ・や行	⇒	①	⇒	②	⇒	③	⇒ ④ 成績
かさたな	⇒	①	⇒	②	⇒	③	⇒ ④ 成績
はまらわ	⇒	①	⇒	②	⇒	③	⇒ ④ 成績
がざだば	⇒	①	⇒	②	⇒	③	⇒ ④ 成績
ばびぶべぼ	⇒	①					成績
ヴ行	⇒	①					成績
「あ」行	⇒	①					成績
つまる音	⇒	①	⇒	②			成績
ねじれる音	⇒	①	⇒	②			成績
のびる音	⇒	①					成績

③ 変換練習

漢字、カタカナ、数値、記号へ変換する練習をします。文の区切りも練習します。

へんかんれんしゅう 変換練習 ⇒ の順に練習します		
きそ 基礎	じっせん 実践	せいせき 成績
漢字	① ⇒ ②	成績
カタカナ	①	成績
数値	①	成績
記号	①	成績
文の区切り	①	成績

数値

数値の練習は、6日（むいか）、8歳（はちさい）、などローマ字で読みを入れて数値を入力します。

これは、2つの目的があります。

1つは数字キーを押さずにホームポジションから手を離さず入力出来るので効率が良いこと。もう1つは、ローマ字入力の練習のためです。

文の区切り

文の区切りの練習は、日本語入力の機能が判断しにくい文があります。

例：庭に畑があります。 （にわにはたけがあります）
庭には竹があります。 （にわにはたけがあります）

どちらの文章も（ ）の中の読み方は同じです。

にわにはたけがありますと続けて入力してから変換するのではなく、文の区切り（文節の区切り）を考えて入力し、変換する練習をします。

1問の練習は、3分～10分です。

実践練習は、1回で次の問題へ進みます。

問題が、6問なので練習時間のめやすは、60分程度です。

④ 文章基礎練習

「、」や「。」や、文章でよく使う言葉、かなづかいなどを練習します。

**ぶんしょうきそれんしゅう**
文章基礎練習 ⇒ の順に練習します

きそ基礎		じっせん実践		せいせき成績	
「、」と「。」	⇒	①	⇒	②	成績
よく使う言葉	⇒	①	⇒	② ⇒ ③	成績
かなづかい	⇒	①	⇒	②	成績
変化する言葉	⇒	①	⇒	②	成績
文章練習	⇒	①	⇒	②	成績

よく使う言葉の練習

タイピングが速くなるには、よく使う言葉を素早く入力することが効果的です。
よく使う言葉を速く入力する練習をしてください。

変化する言葉の練習

入りに慣れると言葉を思い浮かべると自然に指が動いて「喋るように」入力できるようになります。喋るように入力するための練習が、変化する言葉の練習です。
動詞や形容詞は、変化します。変化する言葉の練習をします。

文章練習

ローマ字入力で練習した内容を文章にして、総合的に練習するための文章です。
ローマ字入力の練習、変換の練習を終え、文章練習への橋渡しをする練習です。

基礎は2回、実践は、1回で次の問題へ進みます。

1問の練習は、3分～10分です。

問題が、16問なので、目安の練習時間は、120分～180分程度です。

なお、文章基礎練習は、文字入力の力を高める練習問題なので、文章練習に進んでも、ここへ戻って、繰り返し練習してください。

⑤ 半角入力練習

ここからは全角ではなく半角入力で、ローマ字入力を使わない「CFJQX」も加えて、アルファベットの入力練習をします。



はんかくにゆうりよくれんしゅう

半角入力練習

⇒ の順に練習します

きそ 基礎		じっせん 実践		せいせき 成績
abc(小文字)	⇒	① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④		成績
ABC(大文字)	⇒	① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒ ④		成績
数字	⇒	①		成績
記号(!"#\$)	⇒	①		成績
記号(,./)	⇒	①		成績
記号(<=>?)	⇒	①		成績
英文	⇒	① ⇒ ② ⇒ ③		成績
数式	⇒	①		成績
プログラム	⇒	① ⇒ ② ⇒ ③		成績

キーボードで、C X は、左手の中指、薬指を使うので、操作が難しいキーです。

キーボードに慣れていない時に、C や X を使う練習は、挫折の原因になります。

「タイピング基礎」の5つの練習の最後に、ローマ字入力を使わないC X を加えアルファベットの練習をするのは、キーボードに慣れた頃にC X を練習することで挫折を防ぐためです。

基礎は2回、実践は、1回で次の問題へ進みます。

1問の練習は、5分～10分です。

9ステップの練習時間は、180分から300分の目安です。

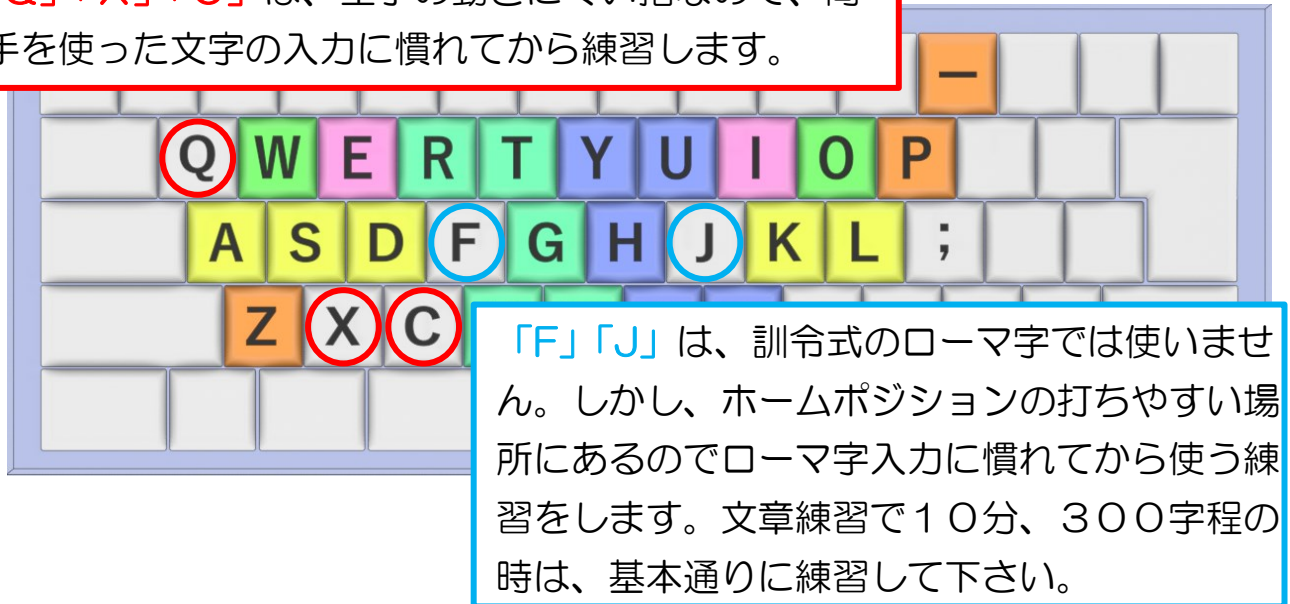
C X のキーボードの位置

下のキーボードで Q C X の位置を見てください。

特に、C X が動き難い左手の中指、薬指で押す位置にあります。

「タイピング基礎」の5つの最後、アルファベットの練習で C X を練習する理由です。

「Q」「X」「C」は、左手の動きにくい指なので、両手を使った文字の入力に慣れてから練習します。



「F」「J」を使わない理由

「F」は、次のようにHA HI FU HE HO と「ふ」に使うことができます。しかし、基礎練習では、HA HI HU HE HO と練習します。

「J」は、JI、JA JU JO じ、じゃ、じゅ、じょ に使うことができます。しかし、ZA ZI ZU ZE ZO ZYA ZYU ZYO と練習します。

「F」と「J」は、ホームポジションに構えたままで打てるので便利なキーです。しかし、ローマ字表で、Hを使う行、Zを使う行として覚えやすいので基礎練習では使いません。

入力に慣れて、余裕ができたなら JA JU JO を練習します。

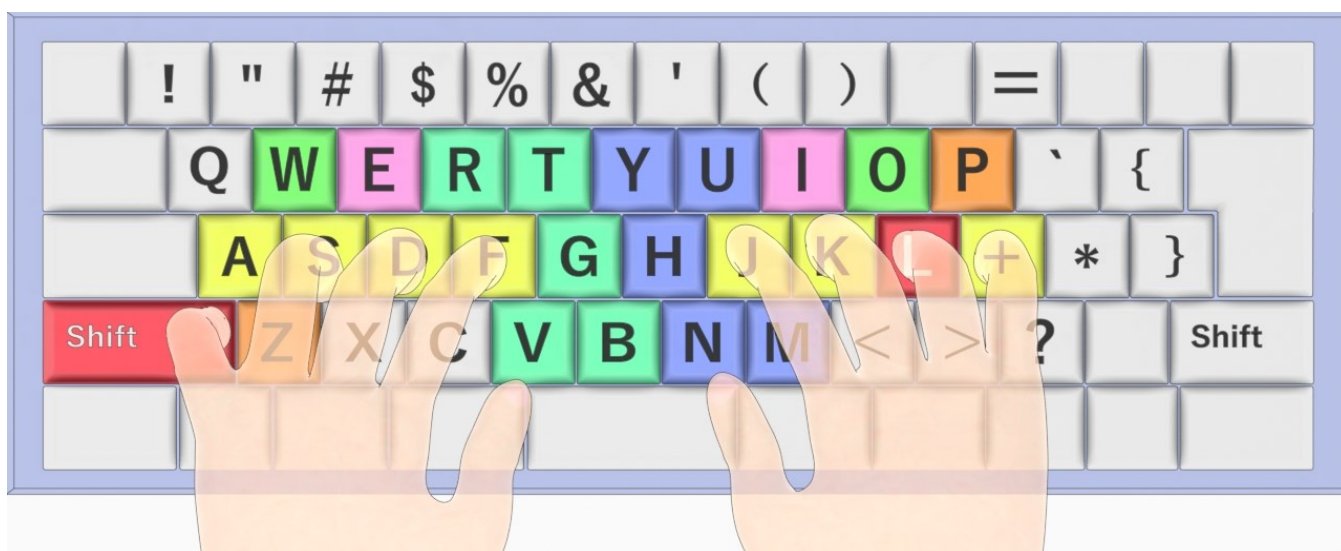
入力に慣れて、余裕ができたなら HA HI FU HE HO と練習します。

「F」「J」を練習する時期

「F」「J」を使う練習は、文章練習でレベル4（300字～360字）の練習を始めるころからがめやすです。

また、大文字アルファベットや数字、特定の記号は左右にある Shift キーを押しながら入力する練習をします。

例) 大文字アルファベットの「L」を入力する場合



例) 数字の「7」を入力する場合



例) 記号の「@」を入力する場合



第2ステップ:文章練習

第1ステップ「タイピング基礎」は、ゆっくり良いので、手元を見ずに入力できるようになることが目標でした。

第2ステップは、**日本語入力（IME）を使って文章の入力に慣れることです。**

出来るだけたくさん練習問題に挑戦してください。

初めは、レベル1の90字の練習から始めます。レベル1の問題を10分以内で入力できるようになったら、レベル2の練習に進みます。こうして10分で入力できる文字数を増やします。

十分な速さで正確な文字入力

中学校卒業レベルの目標「十分な速さで正確な文字入力」の力は、正確な入力を心がけ、多くの練習問題をこなすことで身につきます。「速く、速く」と考えるのは、効果的ではありません。

練習では、正確な入力を心がけます。1つの問題を終わったら、同じレベルの他の問題に進んで下さい。同じ問題を繰り返すのが、苦痛の時は気分を変えるために、同じレベルの他の問題を練習してください。

上のレベルに進む条件は、10分で入力でき95%以上の正解率です。

同レベルの問題を正確さ95%以上で入力できるようになったら次のレベルに進んで下さい。

問題文: 海や川で蒸発した水は、上空で冷やされると雲に変わり、雨や雪となって地上に戻ります。地上に降り注いだ水は地下水になったり、人間や動植物に利用されて、最後には海に戻って行くのです。

問題文字数: 90

入力文字数: 90

正解: 84

誤字: 4

余字: 2

脱字: 2

削除回数: 11 回

入力時間: 2 分7 秒

入力速度: 39 字/分

正解率: 87.1

ポイント: 87 点

OK

- 文章問題は、レベル1（文字数90～130字）からレベル8（文字数800～860字）までの文章を準備しています。
- 文章にはすべてルビを付けています。習っていない漢字や知らない漢字が含まれていても練習できます。ただし、使っている日本語入力（IME）で変換できないルビの時は、読みを変えて入力してください。

初めは、レベル1の練習から始めてください。レベル1の問題を10分以内で入力できるようになったら、レベル2の練習に進んで下さい。このように10分で入力できるレベルを上げていってください。

次の例は、問題の文字数、10分で入力する場合1分での入力文字数、1文字を何秒で入力する必要があるか目安を表示しています。

• 90字/10分

10分で90字

1分で9字

6秒で1字

問題文

豊かな自然は、たくさんの恵みをわたしたちにあたえてくれています。しかし、人間による自然破壊や地球温暖化の進行によって、多くの生きものの数が減って、自然のしくみがくずれてきています。

• 300字/10分

10分で300字

1分で30字

2秒で1字

問題文

見知らぬ土地を旅する喜びは、やはり発見することの面白さにつきますでしょう。それぞれの土地に必ず特有の方言や食べ物、そして景色があるように、街にも必ず独自の表情があります。お国柄という言葉に表されるように、地域の特性や個性が昔に比べてなくなったと言われる現代でも、日本各地の伝統や風土、過去の習慣などは今なお強く根づいていることを感じられます。それは大きな驚きや感動を与えます。人それぞれの印象や感じ方は訪れる季節や場所によって違うでしょう。旅をすることの喜びは、自分の知らない場所に息づいている未知のものに触れて、新たな感動を得ることであり、また今まで気づかなかった自分の中の感性を再発見することです。

文章練習(1)→レベル1～3まで

文章練習

文章練習 (1)

文章練習 (2)

文章練習 (3)



レベル1, レベル2

●レベル1 (標準文字数90～130)

自然のしくみ	成績
循環する水	成績
消えゆく森林	成績
地球温暖化	成績
失われる生態系	成績
テレワーク人口倍増プラン	成績
経済的・社会的価値の創造①	成績
ゴミ問題	成績
国立公園	成績
経済的・社会的価値の創造②	成績

●レベル2 (標準文字数150～190)

自然の仕組み	成績
季節感	成績
民族文化財の保存と継承	成績
インターネット社会の到来	成績
八十八夜の別れ霜	成績
インターネット社会の到来	成績
青い空を守ろう	成績
世界遺産	成績
インターネット社会の到来	成績
失われる生態系	成績



アルファベット(半角入力)

●レベル1, レベル2 (標準文字数90～190)

英文①	成績
英文②	成績
英文③	成績
英文④	成績
プログラム①	成績
プログラム②	成績
プログラム③	成績
プログラム④	成績



レベル3

●レベル3 (標準文字数220～280)

情報社会を担う子どもたちのために	成績
地球にやさしく	成績
失われる生態系	成績
地球温暖化	成績
言葉はコミュニケーションの道具	成績
知的・文化的価値の創造	成績
経済的・社会的価値の創造	成績
情報通信ネットワーク	成績
情報モラル①	成績
情報モラル②	成績
情報モラル③	成績
メディア①	成績
メディア②	成績
コンピュータによる計測、制御①	成績
コンピュータによる計測、制御②	成績

文章練習(2)→レベル4～6まで

文章練習

文章練習(1)

文章練習(2)

文章練習(3)



レベル4

●レベル4（標準文字数300～370）

旅の喜び	成績
砂漠化	成績
青い空を守ろう	成績
季節感	成績
バイオマスエネルギー	成績
春を感じる	成績
継続は力なり	成績
バリの地下鉄	成績
初心	成績
科学技術の光と影	成績
軍艦島	成績
E U（欧州連合）	成績
熱中症	成績
世界の人口	成績
SARS	成績



レベル5, レベル6

●レベル5（標準文字数400～470）

蜘蛛の糸(1)	成績
蜘蛛の糸(2)	成績
蜘蛛の糸(3)	成績
蜘蛛の糸(4)	成績
蜘蛛の糸(5)	成績
蜘蛛の糸(6)	成績
蜘蛛の糸(7)	成績

●レベル6（標準文字数500～560）

人間失格①	成績
人間失格②	成績
人間失格③	成績
人間失格④	成績
人間失格⑤	成績
風立ちぬ①	成績
風立ちぬ②	成績

文章練習(3)→レベル7～8まで

文章練習

文章練習(1)

文章練習(2)

文章練習(3)



レベル7

●レベル7（標準文字数600～650）

こころ①	成績
こころ②	成績
こころ③	成績
こころ④	成績
こころ⑤	成績
吾輩は猫である①	成績
吾輩は猫である②	成績
吾輩は猫である③	成績
吾輩は猫である④	成績
吾輩は猫である⑤	成績



レベル8

●レベル8（標準文字数800～860）

平成15年電子政府構築計画	成績
ユビキタスネットワーク社会	成績
「環境の心」	成績
社会的責任投資	成績
「生きる力」	成績
文化芸術活動	成績
ユビキタスネットワーク社会2	成績
個人情報の保護	成績
環境報告書	成績
金融機関の環境への関心	成績
光る半導体LED	成績
常用漢字	成績

校内テスト

校内テストでは管理者側から実施期間を設定して各生徒にテスト問題を出題できます。
管理者側でテスト問題を登録すると、下図のようにテストのボタンが表示されます。

※ 校内テストの問題名称、問題文、実施期間等の設定は管理者メニューから登録します。
利用方法に関する詳細は別資料の「学校管理者用マニュアル」をご覧ください。

The screenshot shows the 'Gold Finger School' management interface. At the top, there's a navigation bar with '校内テスト' (In-school Test) highlighted. Below it, the '校内テスト' section is active, displaying a '注意事項' (Notice) box with instructions on how to use the tests. A red button indicates the '第一回校内テスト' (First In-school Test) period from January 16th to January 18th. Below this, a table shows '過去の成績' (Past Results) with columns for 'テスト名称' (Test Name), '正解率' (Correct Rate), '誤字' (Misspelled Words), '脱字' (Omissions), '余字' (Extraneous Words), '順位' (Rank), and '状態' (Status).

ボタンを押して、テストを開始します。

校内テストの制限時間は 3 分、5 分、10 分のいずれかから設定できます。

登録する問題文の文字数に制限はありません。

(目安) 100 字～400 字/5 分

The screenshot shows the test interface. On the left, there's a timer showing '04:29' and a '第一回校内テスト' (First In-school Test) section with a green '終了' (End) button. Below this, a list of instructions for using the test interface is provided. On the right, the '問題文' (Question Text) area displays a paragraph of text with checkboxes for each sentence. Below the text, there's an '入力欄' (Input Field) for the user to type their answers.

生徒側はテストを一回だけ受けられます。一度受けるとボタンはグレーになり、受験済になります。成績結果は管理者側からまとめて見ることができます。

再度テストを受けさせる場合は管理者側で再テスト機能を実行する必要があります。

Gold Finger School

ログアウト

マウストレーニング

タイピング基礎

文章練習

校内テスト

達成度

ユーザ設定

ベスト10 ランキング

第一回校内テスト

順位	ニックネーム	正解率
1		100.00%

<< 前テスト

次テスト >>

校内テスト

●注意事項

各テストはそれぞれ1回しか受けられません。
グレーのボタンはテスト期間中で受験済みのテストです。

テストを始めると入力の途中でキャンセルできません。
途中でブラウザを閉じるなどの中断操作は、棄権とみなされ受験済み扱いとなります。

下に表示されているいずれかのテストのボタンを押してください。

第一回校内テスト (年01月16日 ~ 年01月18日)

過去の成績 (直近5件まで)

テスト名称	正解率	誤字	脱字	余字	順位	状態
第一回校内テスト	100.00%	0	0	0	1	完了

達成度

達成度ではタイピング練習の進捗を数値で確認できます。「タイピング基礎」、
「文章練習」の各々の練習で成績を優にすると得点が100点加算されます。

※「タイピング基礎」の指ならし練習（指の動かし方）を進めていないと
得点は反映されませんのでご注意ください。



得点が一定以上増えるとタイピング成長度の称号が上がります。

ビギナー >=0点		ノービス >=300点		ルーキー >=600点	
ミドル >=1000点		ベテラン >=1600点		エリート >=2600点	
エキスパート >=4000点		プロ >=6000点		超プロ >=8000点	
タイピング達人 >=10000点		タイピング名人 >=13000点		タイピング王 >=16000点	

指導の手引

2023年 11月

本書の複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作者の権利侵害になります。

連絡先

(株)日本ビーコム

☎520-0802

滋賀県大津市馬場3-2-25 ワカヤマビル 2F

Tel 077-527-5681 Fax 077-527-5687



- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。